プログラミング応用

http://bit.ly/ouyou3d

コンピュータネットワーク (2)

後期 第15週 2019/1/23

本日は・・・

構造体を送受信するプログラムを作ってみます

今回扱う構造体の宣言

```
typedef struct Msg {
   char message[50]; /* 送受信する文字列 */
   int num; /* 送受信する整数 */
} Msg;
```

ソケットによる送受信

送受信する構造体のアドレス

```
send(sock, &msgl, sizeof(Msg), 0);
```

recv(sock, &msg2, sizeof(Msg), 0);

送受信する構造体のサイズ

コンパイルと実行手順

- 1. プログラムのコンパイル\$ cc 「クラアイントプログラム名」 -o client\$ cc 「サーバプログラム名」 -o server
- 2. サーバプログラムの実行

 (一度起動したら Control-C で停止するまで動く)
 \$./server
 ポート番号 > 「ポート番号 例: 5000」

 クライアントの受付を開始しました。
- 3. クライアントプログラムの実行\$./client 「サーバのIPアドレス」ポート番号 >「サーバで入力したポート番号」送信文字列 >「送信する文字列」

【練習15-1】

以下のようにサンプルプログラムをダウンロードして、プログラムを実行してみましょう。

クライアントプログラム: client2.c サーバプログラム: server2.c

このプログラムは、「クライアントで文字列と整数を入力し、これらをサーバへ送り、サーバは受け取った文字列と整数をそのままクライアントへ送り返す」処理をします。

【課題15-1】

サンプルプログラムを次のような動作になるように改 良して下さい。(サーバのみの変更だけで完成しま す。)

TCP サーバプログラムで、受信した文字列と整数を表示した後に、文字列と整数を入力し、クライアントにこれらを送信する。

▶ recv()で受信した文字列と整数をprintf()で表示したあとに、scanf()を使って文字列と整数を入力する。

【課題15-2】

課題15-1のプログラムを次のように改良して下さい。 (クライアントとサーバのプログラムを変更する必要 があります。)

クライアントが送信した文字列(文字列a)と整数値(整数a)をサーバで受信し表示した後に、サーバで入力した文字列を文字列aの末尾に結合し、入力した整数値を整数aに加算し、これらをクライアントに送信する。

- ▶ 整数の加算は課題14-2と同様にできます
- ▶ 文字列の結合には標準ライブラリ関数strcat()を使います